



令和5年度 洞峰学園二の宮小学校グランドデザイン

洞峰学園教育目標：夢や希望を持ち、未来に向かってたくましく生きる児童・生徒の育成



洞峰学園の目指す児童・生徒像

本県教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し、協力する心を育てる

- 自ら考え、自ら学ぶ児童・生徒
- 心豊かで社会力のある、たくましい児童・生徒
- 心身ともにたくましく健康な児童・生徒

1～4年	5～7年	8～9年
身近な人と関わりながら、学習習慣を身に付け、学ぶ楽しさを味わう児童	地域の人と関わりながら、学んだことを生活に生かす児童・生徒	社会と関わりながら、主体的に学び、行動できる生徒

つくば市の目指す学園学校像

みんなが幸せを実感できる学園・学校・幼稚園
 ～自己実現できる学校・みんなで支え合い、みんなが生き生きした学校～

①ここに ②のびのび ③とめあい、みかきあい、④る気山ごえ く オンリー1

組織目標：対話で学び、つながっていく、楽しい学校

研修テーマ 他者と関わり合い、主体的に解決できる児童の育成 ～学びがいがある授業展開の工夫を通して～

学びを創り出す児童	自ら関わり合う児童	学び続ける教師
学びがい が次の学びを生み出す <ul style="list-style-type: none"> ・自分タイム ・全体タイム ・友達タイム ・振り返りタイム <ul style="list-style-type: none"> ○「なぜだろう」「どうしてだろう」から始まる学び ○意見をつなぎ、広げ深める学び ○教科を横断する学び ○情報活用力の向上（読書の推進） ○授業とつながる家庭学習の工夫 ○個に応じた学び・協働的な学び合い 	ルールメイキング <ul style="list-style-type: none"> ○委員会や実行委員会を中心にした居心地の良い学校づくり ○上学年から下学年への安心・安全のバトンリレー ○「いじめのない学校づくり」の共通認識の醸成 ○保護者・地域ボランティア・GTの活用 地域歴史や民俗学に詳しい方 STEAM 研究所・地域農園 等 	変化を受け止めチームで取り組む <ul style="list-style-type: none"> ○キャリアステージを高める研修 ○世代をつなぐミドルリーダー育成 ○全職員を生かすOJT ○意見を生かした参画意識の向上 ○課題解決のためのPDCAサイクルとOODAループの併用 ○校内研修と教員評価の往還 ○ICT活用指導力の向上 ○授業⇔家庭学習の連続性の構築 ○よりよい授業を目指す改革意欲

児童・保護者・教師のよりよい人間関係づくり「一人一人の居場所となる学級・学校（職場）」

自分の良さを知り、伝えることができる。
 相手に向き合い、話を聞くことができる。

相手の良さを見つけて、伝えることができる。
 相手を応援し支えあうことができる。

学校・地域・保護者とともに作る安心・安全な学校

- 未来社会を生きる資質能力の育成
- リアル社会とデジタル社会に必要なソーシャルスキルの獲得
 - ・児童と保護者、教師それぞれに必要な情報モラル教育
 - 多様な他者との理解と協働
 - ・国際理解と外国語教育の推進（GT活用）
 - 保護者による英語読み聞かせ
 - 危機回避能力の育成
 - ・避難訓練・安全教育の充実

- 地域や社会につながる開かれた学校
- コミュニティスクールにつなぐ協働体制構築・学校評価検討委員会（地域・専門家・教職員・PTA）で協働思考
 - チーム学校での対応
 - 児童の特性や家庭の課題を早期に把握し、社会的自立を目指した適切な対応。
 - OSC、SSW、関係専門機関等との連携